

令和4年度

事業報告書

一般財団法人 岩手済生医会

## 令和4年度 事業報告

### 1. 法人の概要

- (1) 名称 一般財団法人 岩手済生医会
- (2) 所在地 岩手県盛岡市長田町 24 番 7 号
- (3) 法人の設立年月日 大正 9 年 5 月 15 日 (平成 24 年 4 月 1 日 一般財団法人移行)
- (4) 役員及び評議員 (令和 5 年 3 月末現在)

職名	氏名	職名	氏名
理事長	三田ひろみ	評議員	酒井明夫
理事	三田光男	評議員	佐々木和彦
理事	三田義之	評議員	白井康雄
理事	渡辺正和	評議員	三浦・行
理事	大塚耕太郎	評議員	長山洋
理事	及川吏智子		
監事	攝待幸子		
監事	高橋俊雄		

### 2. 法人が設置する事業

- (1) 岩手看護専門学校 (看護師養成 明治 30 年 4 月 開設)  
本科 1 学年定員 40 名 3 年課程  
別科 1 学年定員 40 名 2 年課程 (夜間 3 年)  
※別科は令和 3 年 4 月 学生募集停止、令和 5 年 3 月 31 日 閉科  
所在地 盛岡市長田町 24 番 7 号
- (2) 岩手リハビリテーション学院 (理学療法士・作業療法士養成 昭和 55 年 4 月 開設)  
理学療法学科 1 学年定員 40 名 4 年課程  
作業療法学科 1 学年定員 35 名 4 年課程  
所在地 盛岡市長田町 15 番 16 号
- (3) 中津川病院 (内科系病院 昭和 6 年 10 月「岩手サナトリウム」開設、昭和 61 年 11 月 名称変更)  
病床数 51 床 (うち地域包括ケア病床 22 床)  
所在地 盛岡市下米内二丁目 4 番 12 号
- (4) 訪問看護ステーションなかつがわ (平成 29 年 11 月 開設)  
所在地 盛岡市下米内二丁目 4 番 12 号
- (5) 居宅介護支援事業所なかつがわ (令和 2 年 6 月 開設)  
所在地 盛岡市下米内二丁目 4 番 12 号
- (6) 三田記念病院 (精神科病院 昭和 8 年 6 月「岩手保養院」開設、平成 24 年 4 月 名称変更)  
病床数 277 床 (急性期病床 51 床、認知症病床 54 床、精神一般病床 172 床)  
所在地 盛岡市加賀野三丁目 14 番 1 号
- (7) こころの訪問看護ステーション三田 (平成 30 年 4 月 開設)  
所在地 盛岡市志家町 13 番 31 号
- (8) 加賀野の里 (精神障害者グループホーム 平成 14 年 3 月 開設)  
入所定員 20 名

所在地 盛岡市加賀野三丁目 14 番 10 号

### 3. 各施設の事業の概要

#### (1) 法人本部事務局

##### ① 令和 4 年度決算総括

令和 4 年度は、法人全体で定年退職者が 15 名と例年より多く、普通退職者と合せ「退職手当額」が約 1 億 290 万円の支給となった。

病院部門では、長引くコロナ禍により、減少傾向が続いていた外来及び入院患者数について回復傾向は見られたが、2 病院とも病棟において「クラスターが発生し、入退院や外来受け入れ等の制限をせざるを得ない状況となり、収支差で中津川病院は約△3,710 万円、三田記念病院は約△1 億 2,590 万円となった。

岩手看護専門学校では別科の学生募集停止により学生数が減少し、約△3,380 万円、岩手リハビリテーション学院については、約+7,670 万円となった。

法人本部として、各施設のコロナ禍対策や職員採用及び新たな取組を積極的に支援してきたが、法人全体の当期収支差額合計が△1 億 8,151 万 410 円となったため、退職給付引当資産など約 1 億 5,833 万円を取り崩すこととして最終的な収支差額を△2,691 万 410 円とした。

##### ② 各種報告

会計監査	令和 4 年 5 月 27 日
定例理事会	令和 4 年 5 月 31 日 開催
理事会書面決議	令和 4 年 6 月 21 日
理事会書面決議	令和 4 年 8 月 4 日
定例理事会	令和 5 年 3 月 13 日 開催
定時評議員会	令和 4 年 6 月 21 日 開催
評議員会	令和 5 年 3 月 29 日 開催

#### (2) 岩手看護専門学校

項目	学校全体
(I) 総括報告	事業目標：入学したい、入学させたい学校を目指し、卒業後看護師として採用したいと評価される人材を育てるための取り組みを行った。 ① アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・デュプロマポリシーについてホームページ上に掲載し公表した。 ② 新型コロナウイルス感染症陽性者が、7 月以降発生した。また、濃厚接触者となった学生もいたが、遠隔授業により学修の機会を保障した。 感染者は学生・教員合わせて 45 名であった。 ③ 国家試験対策として、3 年生は外部機関の「国家試験対策模試」の教材を利用し、3 回実施予定の総合試験は 2 回で終了した。 終了後は試験問題の振り返りを個人・グループで行い知識習得の強化を図った。 2 年生は、業者の「国家試験対策模試」を用いて知識習得の確認を行った。 年度末にかけて、基礎学力の確認テストを実施した。 1 年生は、年 2 回「基礎学力テスト」を実施し、苦手分野の克服を目指した学習内容とした。 国家試験対策委員会が 1 度の開催に止まり有効な活動ができなかったことから、次年度の課題とした。

	<p>④ 年 2 回の学校見学会を予定していたが、「新型コロナウイルス感染症」の拡大に伴い開催は、7/27 の 1 回のみ行い参加者は 67 名であった。</p> <p>⑤ 広報委員会が中心となり、ホームページがどのように活用されているかを評価し、修正箇所があれば適宜修正を行った。</p> <p>⑥ 入学生定員確保を目標に、在校生の協力も得ながら広報活動に取り組んだ。その結果、入学生は定員 1 割越えの 44 名となった。</p> <p>⑦ 自己評価を年度末に実施し、集計後公表することとした。</p> <p>⑧ 学生による授業評価を実施し、集計結果を公表することとした。</p> <p>⑨ 業務分析・業務見直しを実施中であり、教務システムが令和 5 年度に本格稼働の予定であることから、教務事務を含めた業務の見直しを継続している。</p> <p>⑩ 学生情報の一元管理について教務システムを導入のため教務システム委員会が中心となり検討を重ねた。</p> <p>⑪ 災害バルク補助金が採択され、空調設備の更新を実施した。</p> <p>⑫ 令和 5 年 2 月中旬事務室に教務システム導入され 3 月には教員への説明会を 2 回実施した。令和 5 年 4 月運用を目標に準備を進めている。</p> <p>⑬ 令和 6 年度 岩手県の補助金を利用し施設整備計画を策定中である。</p> <p>⑭ 将来構想に基づき中長期計画を策定中である。</p> <p>⑮ 補助金等の決定状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 4 年度看護師等養成所運営費補助金：29,378,000 円</li> <li>・看護師等養成所運営費補助事業（コロナ価格高騰対応）：514,000 円</li> <li>・令和 4 年度災害時に備えた社会的重要なインフラへの自営的な燃料備蓄の推進事業費補助金：12,520,000 円</li> </ul>
<p>項目</p>	<p>本科（看護師 3 年課程・全日制）</p>
<p>(I) 総括報告</p>	<p>〈学生教育について〉</p> <p>① 令和 4 年度入学生より第 5 次改正のカリキュラムが適用となり、新設科目も増え、教員会議等で確認を行いながらの運用としたが、特に 1 年生の科目数が増えたため授業計画が過密となった。</p> <p>〈学生確保に向けた活動〉</p> <p>① 年 2 回の学校見学会を計画したが、新型コロナウイルス感染症患者が増加傾向となり 1 回のみ開催となった。</p> <p>67 名が参加し参加者アンケートでは好印象の評価が多かった。また、見学希望者の 76%が推薦入学試験に応募していた。</p> <p>② 要請を受けた進路ガイダンスにはすべてに参加した。また、高等学校・中学校からの見学依頼はすべて受入れた。</p> <p>5/31 盛岡大学附属高等学校 進路ガイダンス 6/2 岩手県看護協会「看護の道」説明会 参加者 高校進路担当教員 16 校 18 名 中学校進路担当教員 2 校 2 名 6/20 岩手県立盛岡南高等学校進路ガイダンス 6/23 花巻東高等学校 ガイダンス 7/7 久慈市立長内中学校（訪問受入れ） 7/8 花巻市立南城中学校（訪問受入れ） 7/10 メディアプラン進学ガイダンス</p>

7/26 岩手県看護協会 進学セミナー 宮古  
 7/27 第1回学校見学会  
 8/1 岩手県看護協会 進学セミナー 盛岡  
 8/5 岩手県看護協会 進学セミナー 北上  
 8/27 学校見学会 中止  
 9/7 北上市立江釣子中学校（訪問受入れ）  
 10/28 岩手県立久慈東高等学校（9名受入れ）  
 11/2 花巻市立花巻中学校 2年生11名（訪問受入れ）  
 11/16 岩手県立花巻南高等学校（リモート）

個別訪問の受入 7/20 岩手県立盛岡第二高等学校 2名  
 7/26 盛岡中央高等学校 1名+保護者  
 7/29 岩手県立福岡高等学校 1名+保護者  
 8/10 青森県立三本木農業高等学校 1名+保護者  
 9/22 岩手県立盛岡第二高等学校 1名  
 11/17 秋田県立花輪高等学校 1名 リモート対応

- ③ いわてナースアクション（令和4年12月10日から令和5年3月20日）に参加  
 R5.2/12 就職・進学合同説明会に参加  
 ④ 広報委員会が中心となり、ホームページの活用について評価し、適宜修正、更新を行った。

〈学生教育環境の改善に向けた活動〉

- ① 実習室等の備品確認と整備の管理方法等検討がなされ、新規購入や古い備品の交換などを計画的に行った。  
 ② 図書関係については、医中誌 Web 等電子媒体の契約更新、蔵書の図書システムへの入力作業及び図書整理は、非常勤職員を採用し実施している。  
 ③ 心理相談については、臨床心理士（非常勤）を配置し、月1回の相談日を設けて実施したが、授業や実習時間により予約方法の在り方に課題が残った。また、心理テストの結果について、心理士と教員間での共有方法について改善が必要とされている。  
 ④ コロナ禍による制約はあったが、臨地実習における教育の成果を向上させるため実習施設、実習指導者との連携を図った。  
 ⑤ 7/23 2年生・3年生保護者会を開催した。

〈学生の健康管理〉

- ① 健康手帳の記載、健康チェック表に基づく健康管理を実施(1回/月 以上)  
 ② 校医による健康診断の実施 4/25  
 ③ インフルエンザ予防接種（中津川病院協力）の実施 11/28 12/1  
 ④ 新型コロナウイルス感染症ワクチン4回目実施（三田記念病院協力）12/19 R5.1/10

〈教員のスキルアップに向けた活動〉

- ① 岩手県看護教員スキルアップ研修会(全員が分かれて参加)

	<p>8/1 ドラえもんから学ぶコーチング</p> <p>8/3 経験型実習教育</p> <p>8/22 家族看護の理解を育む教え方</p> <p>8/24 看護学生の主体性を育む共同学習</p> <p>8/29 考え方を伸ばすアクティブラーニング</p> <p>8/31 看護教員として学生との向き合い方</p> <p>② オンライン研修参加</p> <p>6/2～3 日本学校協議会定期総会 学校長会</p> <p>8/6 日本看護学校協議会東北ブロック研修</p> <p>③ 令和4年度日本看護学校協議会全国都道府県代表者会 11/25</p> <p>④ 令和4年度役員・委員・会員セミナー（岩手県看護協会） 11/19 看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト・シェア</p> <p>⑤ 岩手県看護協会職能合同集会 6/18</p> <p>⑥ 岩手県看護研究学会 10/29</p> <p>⑦ 岩手県看護教員協議会 R5.2/25</p> <p>⑧ 令和4年度日本看護学校協議会定期総会及び学校長会 6/3</p> <p>〈学生総数〉 令和5年3月31日現在 在籍者 118名 退学者 3名 休学者 1名</p> <p>〈第112回看護師国家試験〉 合格率100%（41名）</p>
<p>(II) 公益活動及び 地域支援活動 報告</p>	<p>① 「ふれあいランド祭」(1年生)9月4日、および「いきいきシルバースポーツ大会」(2年生)9月25日のボランティア活動は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止</p> <p>② 6/4 障がい者スポーツ大会運営ボランティアとして、3年生が参加</p> <p>③ 8/22 ナイチンゲール祭ボランティア活動(施設慰問・環境整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和敬荘、中津川病院、三田記念病院を慰問し贈呈品を持参、保育園4か所,こども園1か所に絵本寄贈</li> <li>・校内・体育館・学校周辺の道路清掃などを実施</li> </ul> <p>④ 予定していた岩手県とナースセンター共催の「看護の日」イベントは内容変更により協力依頼はなかった。</p> <p>⑤ 関係団体からの派遣依頼への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岩手県看護教員協議会会長</li> <li>日本看護学校協議会岩手県代表</li> <li>岩手県看護協会ナースセンター事業運営委員</li> <li>岩手県看護協会職能集会シンポジスト</li> <li>岩手県看護教員協議会情報交換委員会委員</li> <li>岩手県看護実習指導者講習会演習プロンプター</li> <li>日本看護学校協議会共済会代議員</li> </ul> <p>⑥ 県内看護師養成所関係者会議</p>
<p>(III) 各種報告</p>	<p>〈行事等の実施〉</p> <p>① 入学式：4月6日 入学生44名 入学式後の保護者会には33名参加</p>

	<p>② 新入生オリエンテーション実施 4月7日～13日</p> <p>③ 10月2日 3学年合同研修（岩手山青少年交流の家）は開催を中止した。</p> <p>④ 学校体験入学・ZOOM 進学相談の実施</p> <p>⑤ 「さんさ踊り」は不参加とした。</p> <p>⑥ 戴帽式：10月14日 戴帽生 43名 戴帽式後の保護者会は25名の参加であった。</p> <p>⑦ 第112回看護師国家試験：令和5年2月12日 41名受験 全員合格</p> <p>⑧ 卒業式：令和5年3月3日 卒業生41名</p> <p>〈健康管理〉</p> <p>① 胸部レントゲン撮影 4月4日</p> <p>② 小児抗体価検査 4月25日</p> <p>③ 内科健診 5月20日</p> <p>④ インフルエンザ予防接種 11月28日、12月1日</p> <p>⑤ 新型コロナウイルスワクチン接種 12月19日 令和5年1月10日 4回目接種を実施</p> <p>〈教育実習生の受け入れ〉</p> <p>人間総合科学大学在学中の花巻高等看護専門学校専任教員1名を受入、指導に当たった。 6月17日～12月1日</p> <p>〈令和5年度入学選考試験〉</p> <p>① 推薦入学試験：令和4年11月12日（土）志願者42名 合格者24名</p> <p>② 社会人入学試験1期：令和4年11月12日（土）志願者8名 合格者1名</p> <p>③ 社会人入学試験2期：令和5年2月18日（土）志願者4名 合格者2名 補欠1名</p> <p>④ 一般入学試験1期：令和4年12月10日（土）志願者29名 合格者7名</p> <p>⑤ 一般入学試験2期：令和5年1月6日（金）志願者40名 合格者16名</p> <p>⑥ 一般入学試験3期：令和5年2月18日（土）志願者20名 合格者6名</p> <p><u>合格者 推薦24名 一般29名 社会人3名 入学者 42名（入学定員40名）</u></p> <p>〈その他〉</p> <p>① 10月30日 岩手県看護研究学会 3年生37名 教員3名 Web参加</p> <p>② 文集「砂丘」第63号発行</p> <p>③ 6月12日に2、3年生の保護者会を開催し意見交換を行った。 ・AM2年生（10名出席）・PM3年生（10名出席）</p>
--	--

項目	別科（看護師2年課程・定時制）
（I） 総括報告	<p>① 習室等の備品確認と整備の管理方法等検討がなされ、新規購入や古い備品の交換などを計画的に行った。</p> <p>② 図書関係については、医中誌 Web 等電子媒体の契約更新、蔵書の図書システムへの入力作業及び図書整理は、非常勤職員を採用し実施している。</p>

	<p>③ 臨床心理士（非常勤）を配置し月 1 回の心理相談を実施しているが、夜間の登校であり、実施時間対等の配慮が必要とされている。</p> <p>④ 健康診断、予防接種について、勤務病院等で実施できない学生は本科学生実施日に行った。</p> <p>⑤ 臨地実習においては、実習開始前に担当者が打合せ、実習期間中も臨地指導者と情報共有し、指導に当たった。勤務先では経験が出来ない学びが出来た。</p> <p>⑥ 「岩手県看護教員スキルアップ研修」は 8/1～8/30 の間で 6 回開催され、全教員が分かれて参加した。</p> <p>〈学生総数〉 令和 5 年 3 月 31 日現在 在籍者 8 名      〈第 112 回看護師国家試験〉 合格率 100% (8 名)</p>
<p>(II)          公益活動及び          地域支援活動          報告</p>	<p>① 看護協会委員（経済社会福祉）伊藤主任が継続して、社会経済福祉委員として活動している。</p> <p>② 岩手県看護協会 ワークライフ・バランス推進委員</p>
<p>(III)          各種報告</p>	<p>〈行事等の実施〉</p> <p>① 修学旅行：6 月 19 日～21 日(2 泊 3 日) 山形 バスを利用して実施した。旅行後は、見聞した内容をまとめ発表会を行った。</p> <p>② 合同レクリエーション 10 月 8 日 内容を変更しテーマを「小さい秋みつけた」として写真コンクールを実施した。</p> <p>③ 岩手県看護研究学会 10 月 30 日 3 年生 8 名が、各自の PC 等でオンライン参加した。</p> <p>④ 「さんさ踊り」は不参加とした。</p> <p>⑤ 第 112 回看護師国家試験 令和 5 年 2 月 12 日 8 名受験 全員合格</p> <p>⑥ 卒業式：令和 5 年 3 月 3 日 卒業生 8 名</p> <p>〈別科閉課程〉</p> <p>① 閉課程のための手続き及びそれに伴う学則の変更を行った。</p> <p>② 保管書類、卒業生の諸手続きについては、事務室管理とするため引継ぎを行った。</p> <p>③ 閉課程記念誌作成を行い令和 5 年 3 月末に完成した。</p> <p>④ 閉課程記念式典 卒業式了後引き続き挙行了した。</p> <p>〈健康管理〉</p> <p>① 胸部レントゲン撮影 4 月 4 日</p> <p>② 内科健診 5 月 20 日</p> <p>③ インフルエンザ予防接種 11 月下旬学生の各職場及び済生医会内で実施した。</p> <p>④ 新型コロナワクチンワクチン接種 三田記念病院において 4 回目接種を実施した。</p>



(3) 岩手リハビリテーション学院

項目	学院全体
(I) 総括報告	<p>① 学生確保のため「学院見学説明会」を3回実施し、進学情報提供業者主催の「進学説明会」に複数回参加した。</p> <p>② 学生教育充実のため教材教具、機器、図書を購入し整備を行った。</p> <p>③ 学校評価実施規程により自己評価委員会を開催し、教育理念から社会貢献・地域貢献までの各項目の現状および課題・対策について点検・評価を行い、「自己評価報告書」を作成した。</p> <p>④ 学校評価実施規程に基づき、外部委員から構成される学校関係者評価委員会において自己評価結果を報告し、指導助言を受けた結果を「学校関係者評価報告書」として作成し、「自己評価報告書」と併せて本学ホームページに掲載し公開した。</p>

項目	理学療法学科（4年課程）
(I) 総括報告	<p>① 学生確保を目的に学科説明会を行った。</p> <p>② 学生教育において、学生の質向上を目的として学生指導や授業内容について検討を重ね進めた。 進級状況 1学年：37名中進級者36名 進級率97.3% 2学年：38名中進級者38名 進級率100% 3学年：37名中進級者37名 進級率100%</p> <p>③ 臨床実習教育において、実習指導者会議や施設訪問を通して指導者との連携を図りながら進めた。</p> <p>④ 初年度学生の学修意欲を喚起すべく臨床見学を行った。</p> <p>⑤ 初年度学生の障がい者理解を促進すべく、障がい者スポーツ大会へ参加した。</p> <p>⑥ 学年間の連携を目的に臨床実習セミナー・学年間交流会を実施した。</p> <p>⑦ 臨床実習効果を高めるため、保護者に対する説明会を実施した。</p> <p>⑧ 臨床実習教育の充実を図るため、臨床実習指導者講習会を開催した。</p> <p>⑨ 学生のキャリア意識啓発に向けた就職ガイダンスを各学年で実施した。</p> <p>⑩ 国家試験受験合格を目的として、学生の学習促進を図った。 第58回理学療法士国家試験（令和5年2月19日実施） 既卒6名中2名合格、合格率33.3%</p> <p>⑪ 学校教育の質確保のため、外部評価を実施した。</p>
(II) 公益活動及び 地域支援活動 報告	<p>① 岩手県立北上翔南高等学校の学校見学受入れ</p> <p>② 岩手県立盛岡南高等学校説明会への教職員派遣</p> <p>③ 久慈市立長内中学校の学校見学受入れ</p> <p>④ 花巻市立南城中学校の学校見学受入れ</p> <p>⑤ 岩手県立一関第二高等学校説明会への教職員派遣</p> <p>⑥ 岩手県立盛岡第二高等学校説明会への教職員派遣</p> <p>⑦ 北上市立江釣子中学校の学校見学受入れ</p> <p>⑧ 岩手県立不来方高等学校説明会への教職員派遣</p> <p>⑨ 岩手県立葛巻高等学校の学校見学受入れ</p> <p>⑩ 岩手県立岩谷堂高等学校の学校見学受入れ</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑪ 岩手県立久慈東高等学校の学校見学受入れ</li> <li>⑫ 花巻市立花巻中学校の学校見学受入れ</li> <li>⑬ 岩手県立花巻南高等学校説明会への教職員派遣</li> <li>⑭ 岩手県立大槌高等学校説明会への教職員派遣</li> <li>⑮ 岩手高等学校説明会への教職員派遣</li> <li>⑯ 障がい者スポーツ大会へ協力学生派遣</li> <li>⑰ 県立みたけ支援学校へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</li> <li>⑱ 社会福祉法人石鳥谷会へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</li> <li>⑲ 盛岡市介護認定審査会へ審査委員派遣（教員 1 名）</li> <li>⑳ 社会福祉法人麗沢会へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</li> <li>㉑ 医療法人日新堂へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</li> <li>㉒ 医療法人すみれ会へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</li> <li>㉓ 社会福祉法人岩手しいの木会へ理学療法の指導者派遣（教員 1 名）</li> <li>㉔ 有限会社メディカルサービス・ヤスミへの理学療法指導者派遣（教員 1 名）</li> <li>㉕ 水沢職業訓練協会主催 令和 4 年度福祉用具専門相談員指定講習会へ講師派遣（教員 1 名）</li> <li>㉖ 県事業関連会議へ委員の派遣（県リハビリテーション協議会等）（教員 1 名）</li> <li>㉗ いわてリハビリテーションセンター評議員会へ委員の派遣（教員 1 名）</li> </ul>
<p>(III) 各種報告</p>	<p>〈行事の実施〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 入学式：令和 4 年 4 月 14 日実施、入学生 41 名（第 43 回生）</li> <li>② 健康診断：レントゲン撮影、血液検査、内科検診等を実施</li> <li>③ 1 年生の見学実習指導者会議を実施</li> <li>④ 2 年生の地域理学療法導入実習指導者会議を実施</li> <li>⑤ 3 年生の評価実習指導者会議、次年度総合実習指導者会議を実施</li> <li>⑥ インフルエンザ・B 型肝炎予防接種を実施</li> </ul> <p>〈令和 5 年度入学選考試験〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 総合型選抜入学試験（第 1・第 2 日程）：令和 4 年 9 月 3 日、11 月 19 日実施 受験者数 23 名、合格者数 16 名</li> <li>② 推薦入学試験：令和 4 年 10 月 15 日実施 受験者数 28 名、合格者数 18 名</li> <li>③ 一般入学試験（前期・後期）：令和 4 年 12 月 10 日、令和 5 年 2 月 4 日実施 受験者数 15 名、合格者数 10 名 総数：受験者数 66 名、合格者数 44 名</li> </ul>
<p>項目</p>	<p>作業療法学科（4 年課程）</p>
<p>(I) 総括報告</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 個別指導を通して、個々の課題を探りながら学生指導や授業内容について検討を重ね、学力向上を図った。 進級状況 1 学年：32 名中進級者 29 名 進級率 90.6% 2 学年：28 名中進級者 26 名 進級率 92.9% 3 学年：30 名中進級者 30 名 進級率 100%</li> <li>② 臨床実習教育において、指導者と連携し作業療法士としての自覚を図り思考過程の修得を図った。</li> </ul>

	<p>③ 学生の就職活動において学生や求人施設の情報収集及び提供を行った。 就職希望者 3 名 就職内定者 3 名 就職内定率 100%</p> <p>④ 国家試験受験合格を目標として、学生の学習促進を図った。 第 58 回作業療法士国家試験（令和 5 年 2 月 19 日実施） 新卒 4 名受験、1 名合格、合格率 25.0%（全国平均 83.8%）</p> <p>⑤ 国家試験不合格の既卒学生に対し定期的な指導と学習環境を提供し、学習促進を図った。  第 58 回作業療法士国家試験（令和 5 年 2 月 19 日実施） 既卒 10 名受験、4 名合格、合格率 40.0%（全国平均 44.3%）</p> <p>⑥ 学校教育の質確保のため、外部評価を実施した。</p>
<p>(II) 公益活動及び 地域支援活動 報告</p>	<p>① 岩手県立北上翔南高等学校の学校見学受入れ ② 岩手県立盛岡南高等学校説明会への教職員派遣 ③ 久慈市立長内中学校の学校見学受入れ ④ 花巻市立南城中学校の学校見学受入れ ⑤ 岩手県立盛岡商業高等学校説明会への教職員派遣 ⑥ 岩手県立一関第二高等学校説明会への教職員派遣 ⑦ 岩手県立久慈東高等学校の学校見学受入れ ⑧ 北上市立江釣子中学校の学校見学受入れ ⑨ 岩手県立不来方高等学校説明会への教職員派遣 ⑩ 岩手県立葛巻高等学校の学校見学受入れ ⑪ 岩手県立岩谷堂高等学校の学校見学受入れ ⑫ 花巻市立花巻中学校の学校見学受入れ ⑬ 岩手高等学校説明会への教職員派遣 ⑭ 岩手女子高等学校へ「人間工学」の講師派遣（教員 1 名） ⑮ デイサービスセンターどんぐり山へ作業療法の指導者派遣（教員 2 名） ⑯ 社会福祉法人石鳥谷会へ作業療法の指導者派遣（教員 1 名） ⑰ 盛岡市立ひまわり学園へ「リハビリ相談会」の講師派遣（教員 1 名） ⑱ 奥州市子ども発達支援センターへ「療育指導会」の講師派遣（教員 1 名） ⑲ 青山地域包括支援センター認知症サポーター養成講座派遣（教員 3 名） ⑳ 盛岡市委託事業 青山地域介護予防事業の講師派遣（教員 3 名）</p>
<p>(III) 各種報告</p>	<p>〈行事の実施〉</p> <p>① 入学式：令和 4 年 4 月 14 日実施、入学生 30 名（第 43 回生） ② 健康診断：レントゲン撮影、血液検査、内科検診等を実施 ③ 3 年生対象の就職説明会を実施 1 回 ④ インフルエンザ・B 型肝炎予防接種を実施 ⑤ 3 年生の臨床実習指導者会議を実施 ⑥ 卒業式：令和 5 年 3 月 8 日実施、卒業生 4 名（第 41 回生）、卒業生総数 1,018 名</p> <p>〈令和 5 年度入学選考試験〉</p> <p>① 総合型選抜入学試験（第 1・第 2 日程）：令和 4 年 9 月 3 日、11 月 19 日実施 受験者数 12 名、合格者数 12 名 ② 推薦入学試験：令和 4 年 10 月 15 日実施</p>

	<p>受験者数 18 名（併願 5 名含む）、合格者数 13 名（合格者は併願を含む）</p> <p>③ 一般入学試験（前期・後期）：令和 4 年 12 月 10 日、令和 5 年 2 月 4 日実施          受験者数 6 名、合格者数 5 名（合格者は自己推薦と併願を含む）          総数：受験者数 43 名、合格者数 31 名（受験生、合格者は併願を含む）</p>
--	--

(4) 中津川病院

<p>(I) 総括報告</p>	<p>① 令和 4 年度は、コロナ禍の影響で入院、外来、訪問診療において診療体制を計画どおり維持することができず、昨年度にも増して感染防止対策と職員・訪問診療患者等への新型コロナワクチン接種の対応に追われた 1 年であった。</p> <p>訪問診療を行っている高齢者施設でのクラスター発生により外部からの入館制限があったことや、他医療機関での院内感染発生等により、入退院に制限が行われ当院への入院紹介患者が減少し、患者数の確保が困難であった。</p> <p>さらに、6 月には当院において職員や入院患者によるクラスターが発生し、約 1 か月間入退院を制限することとなった。</p> <p>② 医療収入について</p> <p>入院収入が 3 億 8,246 万円で前年比 1,493 万円の増収、外来は 1 億 5,923 万円で前年比 806 万円の増収となった。</p> <p>入院は患者数、平均単価も増加がみられ、外来においては、一般外来は前年度より増加し、訪問診療及び訪問リハビリテーションが減少となったが、外来収入全体では前年を上回った。</p> <p>③ 断続的な宿直又は日直勤務許可について</p> <p>令和 6 年 4 月から施行される医師の働き方改革に対応するため、宿直や日直勤務を労働時間に含まないこととされるための許可申請を盛岡労働基準監督署に申請を行い、9 月 28 日付で許可された。</p> <p>④ 盛岡市の特定建築物定期調査で指摘された設備の改修について</p> <p>令和 3 年の調査で指摘された設備の改修工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排煙窓修繕工事</li> <li>・非常用照明改修工事</li> </ul> <p>⑤ 行政機関による指導及び調査について</p> <p>盛岡市保健所による病院立入検査及び東北厚生局岩手事務所による適時調査は、コロナ禍のため書面審査となったが、特筆すべき指摘事項はなかった。</p> <p>⑥ ストレスチェックの実施について</p> <p>労働安全衛生法の一部改正に伴い、職員の心の健康状態の調査が義務化（職員 50 人以上の事業所）されたことにより、国が標準とする簡易調査票を用いてストレスチェックを 10 月 15 日から 10 月 29 日に実施（受検率 67.2%）。</p> <p>⑦ 新型コロナウイルス感染症関連等の補助金等の決定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスワクチン接種実施協力金：1,290,000 円</li> <li>・新型コロナウイルスワクチン個別接種促進交付金：600,000 円</li> <li>・新型インフルエンザ患者入院医療機関等設備整備費補助金：2,445,000 円</li> <li>・新型コロナウイルス感染における無症状濃厚接触者等の検体採取業務委託料：306,581 円</li> <li>・12 月 30 日発熱外来確保協力金：140,000 円</li> <li>・令和 4 年度における院内感染によりクラスターが発生した医療機関に対する補助金：30,885,000 円</li> </ul>
---------------------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症療養解除後の患者受入後方医療機関補助金：400,000 円</li> <li>・物価高騰対策緊急支援金：1,420,000 円</li> </ul>																								
(II) 患者報告	<table border="0"> <tr> <td>〈入院関係〉</td> <td>令和4年度</td> <td>前年比</td> </tr> <tr> <td>① 入院患者数 (1日平均)</td> <td>34.4 人</td> <td>+0.7 人</td> </tr> <tr> <td>② 病床利用率</td> <td>67.4%</td> <td>+1.4%</td> </tr> <tr> <td>③ 平均在院日数</td> <td>27.8 日</td> <td>+4.1 日</td> </tr> <tr> <td>〈外来関係〉</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>① 外来患者数 (1日平均)</td> <td>24.4 人</td> <td>+2.5 人</td> </tr> <tr> <td>② 訪問診療</td> <td>3,999 件</td> <td>-50 件</td> </tr> <tr> <td>③ 訪問リハビリ</td> <td>3,125 件</td> <td>-1,749 件</td> </tr> </table>	〈入院関係〉	令和4年度	前年比	① 入院患者数 (1日平均)	34.4 人	+0.7 人	② 病床利用率	67.4%	+1.4%	③ 平均在院日数	27.8 日	+4.1 日	〈外来関係〉			① 外来患者数 (1日平均)	24.4 人	+2.5 人	② 訪問診療	3,999 件	-50 件	③ 訪問リハビリ	3,125 件	-1,749 件
〈入院関係〉	令和4年度	前年比																							
① 入院患者数 (1日平均)	34.4 人	+0.7 人																							
② 病床利用率	67.4%	+1.4%																							
③ 平均在院日数	27.8 日	+4.1 日																							
〈外来関係〉																									
① 外来患者数 (1日平均)	24.4 人	+2.5 人																							
② 訪問診療	3,999 件	-50 件																							
③ 訪問リハビリ	3,125 件	-1,749 件																							
(III) 公益活動及び 地域支援活動 報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 岩手看護専門学校「ナイチンゲール祭」受入れ</li> <li>② 岩手看護専門学校臨地実習・看護教育実習受入れ</li> <li>③ 岩手リハビリテーション学院臨床実習受入れ</li> <li>④ 岩手リハビリテーション学院、岩手医科大学、岩手県立大学非常勤講師委嘱（高橋院長）</li> <li>⑤ 岩手医科大学、岩手医科大学医療専門学校非常勤講師委嘱（鈴木副院長）</li> <li>⑥ 岩手女子高等学校非常勤講師委嘱（鈴木副院長）</li> <li>⑦ 岩手看護専門学校（本科）非常勤講師（井上看護師長）</li> <li>⑧ 岩手看護専門学校（本科）非常勤講師（村上看護師）</li> <li>⑨ 岩手県福祉総合センター重度障がい者意思伝達装置評価支援派遣（工藤主任作業療法士）</li> <li>⑩ 岩手リハビリテーション学院非常勤講師（工藤主任作業療法士）</li> <li>⑪ グループホーム浅岸静福園運営推進委員委嘱（高田事務係長）</li> </ul>																								

(5) 訪問看護ステーションなかつがわ

(I) 総括報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和4年6月に看護師1名採用、12月に看護師1名退職、看護師4名、リハビリスタッフ2名、事務員1名の計7名の配置で運営となった。</li> <li>② 岩手県事業の「令和4年度介護ロボット等導入支援事業費補助金」を活用し令和5年1月にICT機器の導入を行った。これにより業務時間の短縮、紙媒体の削減につながり業務改善が期待できる。</li> <li>③ 近隣の訪問看護事業所の閉鎖に伴い、中津川病院からの新規受け入れが増加した。</li> <li>④ 感染症や災害への対応力強化のBCP作成2年目とし、感染、災害時における業務継続計画を作成した。特に防災は、院内の規程を見直すことに貢献した。</li> <li>⑤ 地域での訪問看護ステーションの役割は浸透しているが、徐々に人材確保もできつつあり、令和4年度は新規依頼を増やすことができた。</li> <li>⑥ 各種補助金等の決定について <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護ロボット等導入支援事業費補助金：1,000,000 円</li> <li>・物価高騰対策支援緊急支援金：10,000 円</li> </ul> </li> </ul>			
(II)	<table border="0"> <tr> <td>① 利用者数</td> <td>平成4年度</td> <td>1日平均前年比</td> </tr> </table>	① 利用者数	平成4年度	1日平均前年比
① 利用者数	平成4年度	1日平均前年比		

患者報告	医療保険訪問看護件数 1,251 件 (1 日平均 3.4 件) -0.3 件 介護保険訪問看護件数 2,941 件 (1 日平均 8.1 件) -3.1 件 他の訪問看護ステーションと専門・認定看護師の同行訪問 0 件 ② 在宅看取り 13 件 (前年比 +3 件)
(Ⅲ) 公益活動及び地域支援活動報告	① 岩手看護専門学校、岩手保健医療大学の実習受入れ ② 岩手看護専門学校本科非常勤講師 (佐藤管理者) ③ 岩手看護専門学校別科非常勤講師 (佐藤管理者、柴田看護師) ④ 盛岡看護医療大学校非常勤講師 (佐藤管理者、植村看護師) ⑤ 岩手県立大学非常勤講師 (佐藤管理者) ⑥ 岩手県中堅看護職員がん看護研修講師、令和 4 年度いわてイーハトーヴ臨床研修病院群 ACP セミナーファシリテータなど (佐藤管理者) ⑦ 地域ケア会議 作業療法士としての参加 (折本リハビリテーション科副科長)

(6)居宅支援事業所なかつがわ

(Ⅰ) 総括報告	<p>① 本事業所は令和 2 年 6 月 1 日に設置し、介護支援専門員 (ケアマネージャー) 1 名体制でケアマネージャーが決定していない利用者の要介護認定の申請等の業務を行っている。</p> <p>中津川病院の入院患者が退院後在宅の要介護や要支援等適切な居宅サービス又は施設サービスを利用できるよう、中津川病院の地域医療連携室や訪問看護ステーションなかつがわとの連携を図っている。また、地域包括支援センターと契約し要支援者の支援を行っている。</p> <p>② 介護保険収入等について 介護保険収入は 481 万円であり全体の利用者総数は 418 人であった。認定調査収入は 55 (件) 153,000 円であった。</p> <p>③ 令和 4 年 12 月 1 日に介護サービスに係る運営情報等の内容調査が行われた。(特定非営利活動法人いわての保健福祉支援研究会)</p> <p>④ 岩手県事業の「令和 4 年度介護ロボット等導入支援事業費補助金」を活用し令和 5 年 1 月に ICT 機器の導入を行った。これにより業務時間の短縮、紙媒体の削減につながり業務改善が期待できる。</p> <p>⑤ 補助金等の決定について 介護ロボット等導入支援事業費補助金：800,000 円</p>																																													
(Ⅱ) 患者報告	<p>① 利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>【令和 2 年度】</th> <th>【令和 3 年度】</th> <th>【令和 4 年度】</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援 1</td> <td>8</td> <td>22</td> <td>21</td> <td>-1</td> </tr> <tr> <td>要支援 2</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>22</td> <td>+19</td> </tr> <tr> <td>要介護 1</td> <td>4</td> <td>49</td> <td>84</td> <td>+35</td> </tr> <tr> <td>要介護 2</td> <td>36</td> <td>137</td> <td>130</td> <td>-7</td> </tr> <tr> <td>要介護 3</td> <td>30</td> <td>56</td> <td>65</td> <td>+9</td> </tr> <tr> <td>要介護 4</td> <td>14</td> <td>39</td> <td>34</td> <td>-5</td> </tr> <tr> <td>要介護 5</td> <td>19</td> <td>67</td> <td>71</td> <td>+4</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>111</td> <td>373</td> <td>427</td> <td>+54</td> </tr> </tbody> </table>		【令和 2 年度】	【令和 3 年度】	【令和 4 年度】	前年度比	要支援 1	8	22	21	-1	要支援 2	0	3	22	+19	要介護 1	4	49	84	+35	要介護 2	36	137	130	-7	要介護 3	30	56	65	+9	要介護 4	14	39	34	-5	要介護 5	19	67	71	+4	合計	111	373	427	+54
	【令和 2 年度】	【令和 3 年度】	【令和 4 年度】	前年度比																																										
要支援 1	8	22	21	-1																																										
要支援 2	0	3	22	+19																																										
要介護 1	4	49	84	+35																																										
要介護 2	36	137	130	-7																																										
要介護 3	30	56	65	+9																																										
要介護 4	14	39	34	-5																																										
要介護 5	19	67	71	+4																																										
合計	111	373	427	+54																																										

(Ⅲ) 公益活動及び 地域支援活動 報告	① 地域包括支援センターとの委託契約 3件 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 五月園地域包括支援センター</li> <li>・ 浅岸和敬荘地域包括支援センター</li> <li>・ 松園・緑が丘地域包括支援センター</li> </ul>
-------------------------------	--

(7) 三田記念病院

(Ⅰ) 総括報告	① 医療収入について <b>【令和4年度の医療収入】</b> 入院収入は13億6,676万円で前年比367万円の減収、外来収入は1億2,061万円で前年比149万円の増収、全体では15億1,853万円で前年比1,252万円の減収となった。 今年度も、新型コロナウイルス感染症の大きな影響を受け、院内の病棟においてクラスターが3ヶ月にわたり発生するなど、新規入院患者の受入れ体制が整わない期間が続いたことに加え、長期入院患者の死亡退院等により入院患者数が大きく減少し、前年に引き続き入院患者の確保が大変難しい年度となった。 今後の増収対策として、病棟機能の見直しを行い、より効率的な病院運営を目指すことが求められるため、院内で検討を開始した。 ② 電子カルテの運用について 令和2年9月に「電子カルテ導入検討委員会」を立ち上げ、業者の選定や導入時期について準備を行ってきた。業者は(株)アイシーエス(以下「ICS」という。)社の「IMEDIC」が選定され、各種ワーキンググループを立ち上げ、様々な分野からシステム運用の検討とそれに伴う機器の整備を行った。 世界的な半導体不足と新型コロナウイルス感染症への対応により運用開始時期が4月、6月と延期されたが、令和4年7月11日より電子カルテシステムの運用開始となった。 稼働後はシステムと運用の整合性の問題が散見され、ICS社との協議を重ねる日々が続き、新たな運用方法と効率的な機器の操作の両側面から、現在も様々な検討を継続している。 稼働から9ヶ月以上経過したが、システムがダウンするような大きなトラブルはなく、医師、看護部、検査室、薬剤科などで紙伝票が少なくなり業務の効率化が図られているが、電子カルテシステムから医事システムへの会計データが上手く反映されない箇所があるなど、まだ確認作業を行わなければならない点が残されている。 ③ 新型コロナウイルス感染症への対応について 1年を通して新型コロナウイルス感染症陽性者への対応に追われる日々が続いた。 職員や家族にも陽性者や濃厚接触者が多発し、令和4年12月から令和5年3月までの間3つの病棟でクラスターが発生し、各病棟ではゾーニングによる入院患者への対応とスタッフのコロナ罹患による業務量の増大及びスタッフの欠員補充のための応援に対応する日々が続き、病棟職員の間には強い疲労感が漂う状態が続いた。
-------------	--

令和5年5月からは当該感染症が2類から5類に引き下げられる予定だが、第9波の襲来も予想されていることから、医療現場では予断を許さない状況が再現する可能性もあり、感染症対策を継続して行う予定である。

また、新しい試みとして令和5年度から盛岡市立病院と連携して感染症対策の取り組みを行う予定であり、院内の感染防止対策のスキルアップを図るほか、診療報酬も算定できることとなり、相乗効果が期待されている。

④ 新型コロナウイルスワクチン接種の実施について

医療従事者へのワクチン接種の早期実施を担う政府の方針に従い、医師、看護部等の協力の下、入院患者及び当院職員への4回目接種を令和4年8月に、5回目接種を12月に実施した。

⑤ 新型コロナウイルス感染症関連等の補助金等の決定について

新型コロナウイルス感染症関連の補助金等について下記のとおり申請を行った。

- ・新型コロナウイルスワクチン個別接種促進交付金：500,000円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保協力金：300,000円
- ・新型コロナウイルス感染症における無症状濃厚接触者等の検体採取業務委託料：4,292,310円
- ・令和4年度における院内感染によりクラスターが発生した医療機関に対する補助金：62,338,000円
- ・物価高騰対策支援金：5,940,000円

⑥ 感染防止のため体育館に係る外部利用者の開放を制限

前年度と同様今年度も、夜間・土日祝日に一般開放を行っていた当院の体育館について、感染防止上の観点から外部利用者への開放を制限した。

⑦ 実習生の受入れについて

新型コロナウイルス感染症の影響により、看護部、リハビリテーション部、心理室、医療福祉相談室等で予定されていた各大学及び専門学校からの実習生の受入れは、新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等をみながら、実習受入れの可否について、その都度判断を行うことを余儀なくされ受入れ実習生数も減少した。

⑧ 三田記念病院心理教育主催「家族教室」について

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、開催できなかった。

⑨ 第38回院内研修研究発表会の開催について

職員の意識啓発と各部署の理解を深めるため実施した。(年1回の開催)

開催日時：令和4年12月5日(月)13:30~15:00

会場：三田記念病院：機能回復訓練室

発表部署：中5階病棟、栄養科、心理室、東2階病棟

⑩ いわて看護就職・進学説明会2023「いわてナースアクション」への参加について

当院は4年前から参加しており、学生達からも好評を得ていることから、ホテルメトロポリタン盛岡NEW WINGで開催された説明会に今年度も参加した(参加医療機関30社、教育機関7社)。

今年度も、若手看護職員がノートPCを利用したPR動画を用いて楽しい病院紹介を行い、13名の学生に説明を行った。

・開催日：令和5年3月12日(日)11:00~16:00

・形式：出展方式、オンライン方式



	<p>⑪ 行政機関による指導及び調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市保健所による病院立ち入り検査 書類審査のみで行われたが、特筆すべき指摘事項はなかった。</li> <li>・岩手県県央保健所による精神科病院実地指導及び実地審査 実地指導は資料提出のみで行われたが、特筆すべき指摘事項はなかった。 実地審査は該当者なしのため中止となった。</li> <li>・東北厚生局による適時調査 自己点検のみで行われたが、特筆すべき指摘事項はなかった。</li> </ul>																											
(II) 患者報告	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">〈入院関係〉</th> <th style="text-align: center;">令和4年度</th> <th style="text-align: center;">前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 入院患者数(1日平均)</td> <td style="text-align: center;">233.4人</td> <td style="text-align: center;">-2.5人</td> </tr> <tr> <td>② 病床利用率</td> <td style="text-align: center;">84.3%</td> <td style="text-align: center;">-0.9%</td> </tr> <tr> <td>③ 平均在院日数</td> <td style="text-align: center;">344.9日</td> <td style="text-align: center;">+23日</td> </tr> <tr> <td>④ 作業療法件数(1日平均)</td> <td style="text-align: center;">174.6件</td> <td style="text-align: center;">-11.6件</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〈外来関係〉</td> </tr> <tr> <td>① 外来患者数(1日平均)</td> <td style="text-align: center;">76.9人</td> <td style="text-align: center;">+0.2人</td> </tr> <tr> <td>② デイケア件数(1日平均)</td> <td style="text-align: center;">23.8件</td> <td style="text-align: center;">-3.4件</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(ショートケア含む)</td> </tr> </tbody> </table>	〈入院関係〉	令和4年度	前年度比	① 入院患者数(1日平均)	233.4人	-2.5人	② 病床利用率	84.3%	-0.9%	③ 平均在院日数	344.9日	+23日	④ 作業療法件数(1日平均)	174.6件	-11.6件	〈外来関係〉			① 外来患者数(1日平均)	76.9人	+0.2人	② デイケア件数(1日平均)	23.8件	-3.4件	(ショートケア含む)		
〈入院関係〉	令和4年度	前年度比																										
① 入院患者数(1日平均)	233.4人	-2.5人																										
② 病床利用率	84.3%	-0.9%																										
③ 平均在院日数	344.9日	+23日																										
④ 作業療法件数(1日平均)	174.6件	-11.6件																										
〈外来関係〉																												
① 外来患者数(1日平均)	76.9人	+0.2人																										
② デイケア件数(1日平均)	23.8件	-3.4件																										
(ショートケア含む)																												
(III) 公益活動及び 地域支援活動 報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 看護実習生 128名の受入れ(内訳:岩手看護専門学校本科 42名、岩手医科大学 56名、岩手県立大学 18名、岩手女子高等学校専攻科 12名)</li> <li>② 作業療法実習生 7名の受入れ(岩手リハビリテーション学院 4名、弘前医療福祉大学 1名、東北文化学園大学 1名、山形医療福祉専門学校 1名)</li> <li>③ 作業療法(デイケア)臨地実習 1名の受入れ(弘前医療福祉大学 1名)</li> <li>④ 心理室にて心理実践実習 1名の受入れ(岩手県立大学大学院 1名)</li> <li>⑤ 精神保健福祉援助実習生 2名の受入れ(岩手県立大学 2名)</li> <li>⑥ 地域精神医療活動、地域精神保健福祉活動への支援</li> <li>⑦ 岩手県医療審査会へ委員派遣</li> <li>⑧ 岩手県立盛岡第二高等学校へスクールカウンセラー派遣</li> <li>⑨ 日本精神科看護協会理事及び同協会岩手県支部副支部長並びに教育委員長として看護師を派遣</li> </ol>																											

(8) こころの訪問看護ステーション三田

(I) 総括報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 令和4年度の総収入は1億678万円となり、前年度比1,205万円、当初見込みより170万円の増収となった。</li> <li>② 訪問1件あたりの平均単価は16,099円で前年度比419円の増加となった。職員を増員し複数名訪問看護の提供に努めたことが要因である。新規利用者の受入れは53人であり前年度比6人増加となった。三田記念病院及び他医療機関との連携を密に行い新規利用者の増加に努め、多職種職員の強みを生かし訪問看護の質の向上を図り、地域の保健・医療・福祉との連携のもと、ニーズに応じた訪問看護の提供に努めた。 また、新型コロナウイルス感染症に留意し、24時間電話相談対応、オンコール体制のもと利用者に安心していただける訪問看護を実践した。</li> </ol>
-------------	--

	③ 補助金等の決定について ・物価高騰対策支援緊急支援金：10,000 円																																			
(II) 訪問状況及び 療養費稼働額 報告	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和 4 年度</td> <td style="text-align: center;">前年比</td> </tr> <tr> <td>① 訪問実人数 1,976 人 (1 月平均 164 人)</td> <td>+185 人 (1 月平均+15 人)</td> </tr> <tr> <td>② 訪問延件数 6,633 件 (1 日平均 27.3 件)</td> <td>+591 件 (1 日平均+2.2 件)</td> </tr> <tr> <td>③ 稼働療養費 106,787,499 円 (平均単価 16,099 円)</td> <td>+12,057,979 円 (平均単価+419 円)</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">新規訪問利用者受入れ病院内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>病院等</th> <th>三田 記念</th> <th>岩手 医大</th> <th>盛岡 市立</th> <th>都南 病院</th> <th>せいわ 病院</th> <th>平和台 病院</th> <th>もりお か心</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>28 人</td> <td>9 人</td> <td>5 人</td> <td>6 人</td> <td>3 人</td> <td>1 人</td> <td>1 人</td> <td>53 人</td> </tr> <tr> <td>前年比</td> <td>+2 人</td> <td>+4 人</td> <td>+3 人</td> <td>-2 人</td> <td>前年なし</td> <td>前年なし</td> <td>-1 人</td> <td>+6 人</td> </tr> </tbody> </table>	令和 4 年度	前年比	① 訪問実人数 1,976 人 (1 月平均 164 人)	+185 人 (1 月平均+15 人)	② 訪問延件数 6,633 件 (1 日平均 27.3 件)	+591 件 (1 日平均+2.2 件)	③ 稼働療養費 106,787,499 円 (平均単価 16,099 円)	+12,057,979 円 (平均単価+419 円)	病院等	三田 記念	岩手 医大	盛岡 市立	都南 病院	せいわ 病院	平和台 病院	もりお か心	合計	人数	28 人	9 人	5 人	6 人	3 人	1 人	1 人	53 人	前年比	+2 人	+4 人	+3 人	-2 人	前年なし	前年なし	-1 人	+6 人
令和 4 年度	前年比																																			
① 訪問実人数 1,976 人 (1 月平均 164 人)	+185 人 (1 月平均+15 人)																																			
② 訪問延件数 6,633 件 (1 日平均 27.3 件)	+591 件 (1 日平均+2.2 件)																																			
③ 稼働療養費 106,787,499 円 (平均単価 16,099 円)	+12,057,979 円 (平均単価+419 円)																																			
病院等	三田 記念	岩手 医大	盛岡 市立	都南 病院	せいわ 病院	平和台 病院	もりお か心	合計																												
人数	28 人	9 人	5 人	6 人	3 人	1 人	1 人	53 人																												
前年比	+2 人	+4 人	+3 人	-2 人	前年なし	前年なし	-1 人	+6 人																												
(III) 公益活動及び 地域支援活動 報告	<p>① 実習生受入れ状況</p> <p>岩手看護専門学校本科 2 名          岩手医科大学看護学部 3 名          岩手県立大学社会福祉学部精神保健福祉援助実習 2 名          岩手県立大学看護学部 1 名          岩手看護協会 認定看護管理者教育課程セカンドレベル実習生 2 名          岩手看護協会 訪問看護基礎研修実習生 1 名</p> <p>② 講師等派遣状況</p> <p>岩手医科大学看護学部 地域包括ケア講座 精神看護学演習へ職員派遣          盛岡広域圏障害者自立支援協議会「地域生活支援と精神科ソーシャルワーカーについて」へ講師派遣          盛岡地域市民後見人養成講座「対象者理解 (精神障がい者)」への講師派遣          福島県外避難者心のケア訪問事業交流会、避難者へ訪問派遣          岩手県精神保健福祉士会「高齢者・障がい者なんでも 110 番」へ相談員派遣          日本精神科看護協会「精神科訪問看護研修会～基礎編～」へ講師、試験官派遣</p> <p>③ 研修会参加状況</p> <p>日本精神科看護協会研修会          岩手県看護協会研修会</p>																																			

(9) 加賀野の里

(I) 総括報告	<p>① 入居者数について 20 名満室／年度末 (入退去なし)</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワクチン接種、入居者および職員へ実施</li> <li>・12 月～令和 5 年 3 月 集中的職員抗原検査(盛岡市主催)</li> <li>・12 月 入居者 7 名発症シクラスター発生</li> <li>・感染対策の強化 (施設内消毒や換気、入居者や職員への外出自粛要請、マスク・換気の協力、食材業者の裏口搬入、職員勉強会等)</li> <li>・新型コロナウイルス感染症 BCP 作成</li> </ul>
-------------	---

	<p>③ 運営会議の実施（毎月）</p> <p>④ 委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止委員会（年2回）</li> <li>・身体拘束適正化委員会（年2回）</li> </ul> <p>⑤ 研修会、勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止に係る研修会</li> <li>・身体拘束適正化に係る研修会</li> <li>・世話人研修</li> <li>・新型コロナウイルス感染症勉強会</li> <li>・食中毒勉強会</li> </ul> <p>⑥ 顧問医診察の実施（偶数月）</p> <p>⑦ 盛岡市への変更届、報告等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度食材料費および光熱水費値上げについて</li> <li>・令和5年度協力医療機関追加について（中津川病院）</li> <li>・入居者および職員抗原検査の報告（盛岡市障害保健福祉課）</li> </ul> <p>⑧ 給付金申請</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県社会福祉施設および医療施設等物価高騰対策支援給付金：200,000円</li> <li>・盛岡市障がい者入居施設等食材料費物価高騰対策給付金：112,320円</li> </ul> <p>⑨ 災害関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練（6月、11月）</li> <li>・各居室に懐中電灯設置</li> </ul> <p>⑩ 修繕等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネルヒーターボイラー交換</li> <li>・厨房換気扇交換他</li> </ul>
<p>(II) 各種報告</p>	<p>① 行事について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お花見会（4月）</li> <li>・芋の子会(10月)</li> <li>・クリスマス会(12月)</li> </ul> <p>② 家族へのお便り発送（4月、10月）</p>

4. 職員数、学生数、患者数等（令和5年3月31日現在）

(1) 職員数

年度別	令和4年度			令和3年度			差異		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
全職員数	155	202	357	154	200	354	1	2	3
済生医会本部	4	2	6	4	2	6	0	0	0
岩手看護専門学校	4	18	22	4	18	22	0	0	0
岩手リハビリテーション学院	13	7	20	11	7	18	2	0	2
中津川病院	26	43	69	26	43	69	0	0	0
訪看なかつがわ	2	6	8	2	5	7	0	1	1
居宅なかつがわ		1	1		1	1	0	0	0
三田記念病院	98	107	205	101	110	211	△3	△3	△6
訪看三田	6	10	16	3	8	11	3	2	5
加賀野の里	2	8	10	3	6	9	△1	2	1

(2) 学生数

年度別	令和4年度			令和3年度			差異		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
岩手看護専門学校 本科	8	110	118	9	105	114	△1	5	4
" 別科	4	4	8	8	9	17	△4	△5	△9
計	12	114	126	17	114	131	△5	0	△5
岩手リハビリテーション学院									
理学療法学科	57	53	110	69	47	116	△12	6	△6
作業療法学科	44	47	91	45	41	86	△1	6	5
計	101	100	201	114	88	202	△13	12	△1
学生数合計	113	214	327	131	202	333	△18	12	△6

(参考) 令和5年4月1日現在の学生数

1. 看護学校

	1年	2年	3年	計	総定員
本科	46	37	36	119	120

2. リハビリ学院

	1年	2年	3年	4年	計	総定員
理学療法学科	42	36	37	37	152	160
作業療法学科	30	30	26	30	116	140

## (3) 患者数

	延患者数		差異	一日平均		差異
	令和4年度	令和3年度		令和4年度	令和3年度	
中津川病院						
入院患者	12,554	12,292	262	34.4	33.7	0.7
外来患者	5,928	5,269	659	24.4	21.9	2.5
三田記念病院						
入院患者	85,185	86,114	△ 929	233.4	235.9	△ 2.5
外来患者	18,692	18,486	206	76.9	76.7	0.2
入院合計	97,739	98,406	△ 667	267.8	269.6	△ 1.8
外来合計	24,620	23,755	865	101.3	98.6	2.7

## (4) 入居者数

	令和4年度	令和3年度	差異
加賀野の里	20	20	0